

謹んで新春のご挨拶を
申し上げます
本年もよろしく
お願いいたします



No.6

2007年初春

三田村てるし と歩む会だより

12月議会で質問しました

回答は次のとおりでした。①格差拡大と弱者切捨ての社会は、非常に重要な課題であり、地方の声を国に伝えていく。②総合計画では、まちづくりの5つの柱に沿った数値目標を上げ、第三者機関で達成状況を評価する。市民と行政の“協働”は、政策ごとに具体例を挙げる。③障害者福祉サービスの利用者負担の軽減策について、国や県の動向を確認し、適切に対処するために研究する。障害者サービス提供の社会の仕組みと地域のネットワークについて、早急に相談支援事業所連絡会と地域自立支援協会を立ち上げ、事業者間の課題整理と連携強化に向けて、連絡会を設ける。④小規模の障害者デイサービス支援について、小規模でも安心して事業が続けられるように最大限の支援を行う。最後に、子育て相談体制について、窓口を一体化して充実を図るよう要望しました。

3月から電子申請スタート

福井県と県内17市町で電子申請・施設予約システムが導入されます。このことにより、来春の3月からインターネットを使って24時間いつでも県や市への20種類の申請や施設の予約が可能になります。このため、昨年12月議会で、「窓口に行きたくても行けない高齢者や障害者の方のためのシステムとなるよう十分に研究を」と要望しました。

生ゴミの堆肥化へ

家庭等から排出される生ごみを堆肥化する「大型の生ごみ資源化処理装置」が大虫町と菟脇町で設置され、地域をあげたゴミ減量と地球に優しい野菜づくりの取り組みがスタート。週3回早朝に受け入れられた生ごみは、処理機の微生物分解によって堆肥に変え、生ごみを投入した家庭などで再利用されます。処理機は、1日に50～100kgの生ごみの処理ができます。(会費制)

昨年は、32年間勤めた市役所を退職し、市議会議員としてスタートできた一年でした。

大きなご支援に対して、厚くお礼申し上げますとともに、皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

本年も、皆様方と共に歩みたいと思いますのでよろしくお願ひします。

越前市議会議員 三田村輝士

三田村てるしと歩む会

〒915-0031越前市余川町31-11
<http://telc.web.fc2.com/>